

小規模多機能ホーム福ちゃんの家

令和4年度 第6回運営推進会議

開催日時 令和4年3月18(土) 14:00 ~ 15:00

開催場所 福ちゃんの家 2階コミュニティルーム「TSUDOI」

運営推進委員

下荒井町内会長	堀江 達郎 様	
下荒井地区民生委員	吉野 洋美 様	渡邊 牧子 様
七郷地域包括支援センター	渡邊 美智子 様	
すず薬局六丁の目店	柳 利樹 様	
堀田 修クリニック	大山 道雄 様	
福ちゃんの家 利用者家族代表	住石 富美 様 (欠席)	
福ちゃんの家 代表/管理者	福井 大輔	鈴木 隆洋
計画作成担当	片山 智美	

議 題

- 1、 福ちゃんの家より報告
- 2、 七郷地域包括支援センター様より
- 3、 町内会長より
- 4、 民生委員様より
- 5、 すず薬局様より
- 6、 利用者家族様より
- 7、 堀田修クリニック様より
- 8、 その他 報告・連絡 など

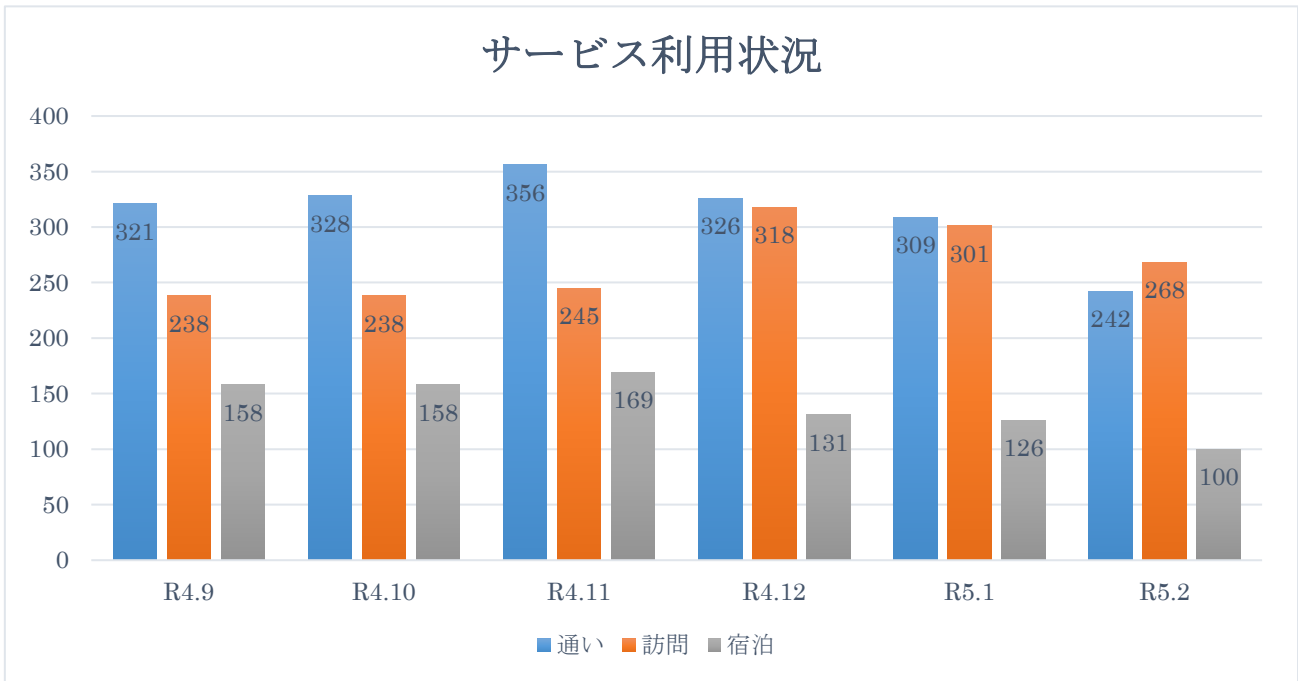
1、福ちゃんの家より報告

(1) 事業所の登録状況（令和5年 3月 15日現在）

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
男性	1名	0名	2名	0名	2名	0名	0名
女性	0名	0名	3名	3名	3名	1名	0名
合計	1名	0名	5名	3名	5名	1名	0名

合計 15名登録 ・ 平均要介護度 2.1 （要支援者含まず）

自費利用：要支援1-男性1名、女性0名
 要支援2-男性0名、女性0名



【新規利用契約者】

・なし。

【契約終了者】

- ・K様 施設入所が決まり契約終了。
- ・U様 自宅で過ごしたいとの本人の希望強く、ご家族とも話し合い一旦サービス終了となる。

【新規相談者】

- ・T様 共生型短期入所への希望。男性。現在、障害者就労支援B型事業所アスノバ利用中。ご本人とご家族より、将来的なグループホーム入所を見据え、短期入所を検討され見学来所。今月末頃より利用予定。

(2) 事業所の事故報告（令和5年2月1日～令和5年 3月15日現在）

上記期間での事故報告について報告いたします。

事 故 項 目	
転倒 ・ 転落	1 件 (2/17 2階アスノバ福ちゃんの家利用者との関わり時に車椅子へ移乗しようとした際に転倒。外傷なし。)
誤飲 ・ 誤嚥など	0 件
内服関係	4 件 (2/19 夕食後薬の落薬。一度口に入れるが口より落ちてしまう。錠剤が溶けた状態で内服できず) (2/21 昼食を兼ねた外出先に 2 名の薬持参を忘れてしまう) (3/14 就寝前の点眼を忘れてしまう)
離設関係	0 件
切 傷 等	0 件
苦情	0 件
車 輛 事 故	1 件 (2/15 通い後、事業所を出発しようとした際に駐車場にあるカーブミラーに運転席ドアを擦ってしまう。利用者同乗中であつたが運転手共に怪我なし)
その他	1 件 (3/12 利用者間のトラブル、歩行中の背中を叩いてしまう)

ひやりハット報告

ひやりハット	12 件 (2/6 自宅から持参された別日のお薬を内服しようされる) (2/6 自宅玄関前にてご家族と接触、後方へとふらつく) (2/10 職員に対しお茶をかける行為あり。他者へもかかってしまう。お茶は熱くなく火傷に至らず) (2/11 2/6 同様、自宅から持参の別日のお薬を内服しようとする) (2/12 食べる直前に食前薬を内服していない事に気付く) (2/27 2/11 同様。自宅から持参の別日のお薬を内服しようとする) (3/2 帰宅前に内服のお薬を内服せず帰宅。自宅へ届け内服) (3/7 トイレ介助の利用者様、自力で立ち上がりズボンなど上げておられる) (3/8 車椅子利用者、トイレ後自力で車椅子に移乗される) (3/12 昼食後のお薬が別の方にセットされている) (3/13 歩行器使用にて歩行中、意識混濁。立位困難にて他職員を呼び車椅子へと移乗) (3/13 近隣スーパーへの買い物時、後方へのふらつきあり)
--------	--

(3) その他 事業所からの報告

- ・減少傾向にある新型コロナウイルスについて、先日よりマスク着用の考え方の見直しは適用されましたが、高齢者等重症化リスクの高い医療機関や高齢者施設の従業者については、勤務中のマスク着用を推奨されていることとされている為、今後もこれまで通りマスク着用での勤務となります。
- ・昨年 8 月にスタートした 2 階での放課後等デイサービス アスノバ福ちゃんの家とは様々な交流が生まれています。双方の職員での連携を深め、今後も安全に配慮しながら活動を共にしていきたいと思ひます。

・3/1 付けで障害福祉サービスとなる、共生型生活介護・共生型短期入所のサービス提供が認可されました。仙台市では前例のない事ではありますが、障害者が 65 歳以上になっても、同一事業所で継続利用が可能となり、高齢者も障害児者も「介護」や「障害」といった枠組みにとらわれず、地域共生社会を推進するためのきっかけとなる事が期待される取り組みであります。職員としては、障害特性の理解や接し方など社内の障害福祉事業経験のある職員からも学びながら受け入れを進めていきます。

2、人事

・期間中の人事はなし。

3、事業所の活動報告

・節分イベント(恵方巻きづくり、豆まきなど)



・ひな祭り(お琴の演奏会、桜餅づくりなど)



・その他日常(昼食準備、うどん作り、ピザ焼き、外出、園芸活動など)





※次回、令和5年度 第1回運営推進会議開催は 令和5年 5月13日(土) 14時～(予定)となります。

令和4年度 第6回 運営推進会議 報告事項

・七郷包括支援センター 渡邊様

緊急時の対応をしていただいていたありがとうございました。荒井東市営住宅との小規模の特徴としての在宅・定額制を包括として伝えるのがまだまだかなと感じている。今後も協力のもとやっていきたいと思っている。8050→今年は仙台市で力を入れていこうとする動きがある フレイルチェックを活動していきたいと思う

・町内会長 堀江様

包括との関わりもだいぶ減っている(コロナのため) 3万2千の住民(蒲町より荒井方面)→新しい家族も多くなってきているが、高齢者も増えている 下荒井だけで203人の75歳以上 堀江会長宅前の道路、減速して欲しい。スピード出している人が結構いる(近所ではない車だと思うが) 福ちゃんの家階段(2階に続く階段)に滑り止めをつけて欲しい→自分が登ってみて結構急だと感じたし、子供もいるならなおさら滑り止めがあると良いと思う 七郷連合町内会の件 3年間全くイベントができなかったため(コロナによって)、今年はなんでもいいから実施すると決定。各町内会でのお祭り(盆踊りなど) 市民まつり(11月初め) 下荒井町内会・・・なんでも行事をやっつけようと思う(草刈り、防災訓練、盆踊りなど) 盆踊りは7号公園で今年を行う予定。是非参加して欲しい(食べ物ブースなども町内で出店する) 顔の見える多世代の繋がりのある町内会を目指している 共働きが増えていて鍵っ子が多いような気がする。そういったところにもアプローチかけられないかな?と感じる 何かあったときは、荒井交番に電話すると良い(すぐきてくれる) 所長が七郷、深沼出身の人

・民生委員 吉野様

下荒井、四谷、広瀬の領域 サロンは全く開催していなかった(四谷) 4~5回サロン開催したが参加者はだいぶ減少していた。(下荒井、広瀬)

・民生委員 渡邊様

吉野さん、渡邊さんともに民生委員を継続 在宅調査を3年行っていない→歩けなくなっている、体調崩しているなどの声を聞く 今年、6~7月にかけて在宅調査を行う予定 若い人が増えてきているが高齢者も増えている 民生委員は高齢者の支援ではなく、乳幼児~全般みている 8050問題→増えている(50が引きこもりや障害を持っている可能性がある人も多い) 詐欺も増えているため、住民が警戒している。直接顔の見える関係や近い近所で関わり合いが減ってきている

・すず薬局 柳様(欠席)

・利用者ご家族 住石様(欠席)

・堀田修クリニック 大山様(欠席)

・代表 福井より

放課後等デイサービスを昨年8月にスタート(3ヶ所目) (20人登録あるといっぱいになってしまう) 放課後等デイを2階に作るメリットとして、高齢者と子供の繋がりが作れる 3月から共生型になったことや七郷地域で行っている活動、小規模多機能の現状(仙台市全体など含め)の説明 民生委員や包括のサロンにも積極的に参加していきたい